

漁港と漁場とが一体となった効率的な水産基盤の整備

水産業の構造改革を推進すべく、漁港と漁場の一体的・総合的な計画制度の下、安全・安心な水産物供給体制の構築、自然と共生する豊かな沿岸域環境の創造等を強力に推進。

246, 266 (213, 537) 百万円

1 ポイント

(1) 安全で安心な水産物供給体制の構築

- 水域環境保全対策事業（公共） 3, 223 (1, 968) 百万円

水産物生産の場である漁港や漁場の水域環境の改善を図るため、漁場等の底質改善と漁業集落排水事業による水質改善を一体的に実施。

- 環境・衛生管理型漁港づくり推進事業（公共）

35, 938 (8, 730) 百万円

漁港における衛生管理対策を強化するため、防暑施設や清浄海水導入施設等を備えた高度衛生管理対応型岸壁の整備を推進。

- 安全・安心ブランド基盤整備事業（公共） 6, 316 (0) 百万円

地域水産物の生産・流通体制を整備するため、増養殖場、清浄海水導入施設等の整備や水質・底質の改善などを実施。

(2) 水産業の構造改革を支援する基盤の整備

- 資源回復支援基盤整備事業（公共）

10, 000 (7, 000) 百万円

資源回復に資する休漁を行う漁業者を支援するため、これらの休漁漁業者が漁場環境保全創造事業に参画できる仕組みを創設するとともに、漁場環境の整備や種苗供給支援施設の整備等を一体的に実施。

- 資源回復支援型漁業集落環境整備事業（公共） 300 (0) 百万円

資源の回復を促進するため、資源回復計画を推進している漁業集落において、漁業集落環境整備事業の採択要件を緩和することにより、集落の生活環境や漁港・漁場の水質環境の改善を推進。

- 生産流通構造再編支援基盤整備の推進（公共）

12, 814 (11, 469) 百万円

漁協合併や産地市場の統合等を支援するため、拠点漁港における大規模蓄養施設、水産施設用地等の整備に対して重点的な投資を実施。

(3) 自然と共生する豊かな沿岸域環境の創造

○ 豊かな海の森づくり事業

公共 30,489(24,762) 百万円

非公共 684(350) 百万円

水産動植物の生育・生息の場である藻場等について、海藻の移植等新たな手法の活用により、自然再生を踏まえた重点整備を行うとともに、CO₂の吸収機能を有する藻場の効果についてモニタリングを実施するほか、藻場の造成に資する新技術の開発を推進。

○ 循環型社会に対応した漁村づくり（公共） 500(0) 百万円

漁村における自然エネルギーの活用や集落排水の処理により生じる汚泥等の有効活用のための施設等を整備するとともに、ホタテ、カキ殻等の水産系副産物の漁場造成材料等としての効果の検証、再利用化を推進。

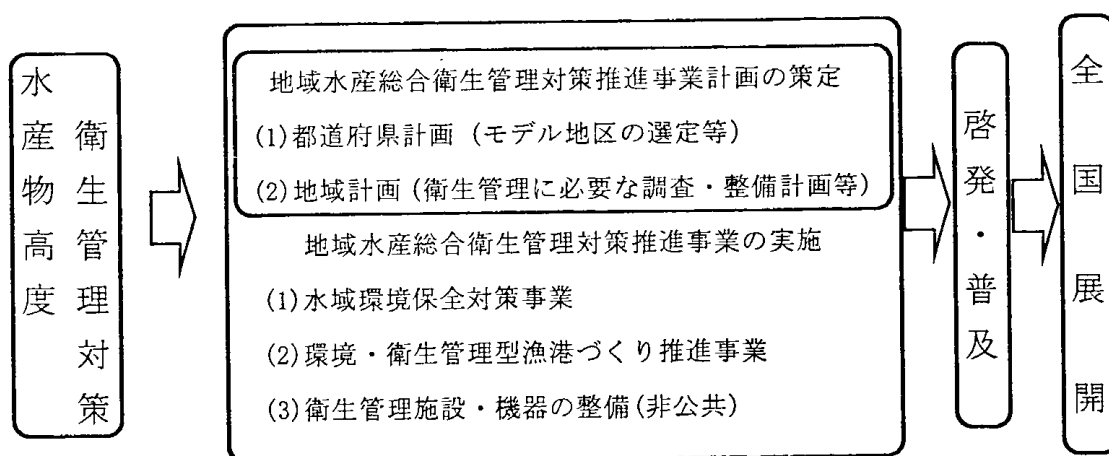
○ 自然調和・活用型の漁港・海岸づくり（公共） 810(0) 百万円

水産基盤整備事業と海岸事業の連携による漁港の堆積土砂を活用した海岸の侵食対策や間伐材等を有効活用した魚礁の設置等環境負荷が少なく効率的な漁港・漁場・海岸の整備を推進。

2 事業実施主体 国、地方公共団体等

3 補助率 1/2等

(1) 安全で安心な水産物供給体制の構築 〔地域水産総合衛生管理対策推進事業〕



【担当窓口課：水産庁計画課（03-3501-3082（直））】